

## 工学部（令和7年4月1日採用）

## 5 生物工学科（生化学、生物有機化学、応用微生物学）

- 1 職名 准教授
- 2 募集人員 1名
- 3 専門分野 生化学、生物有機化学、応用微生物学
- 4 所属講座 工学部 生物工学科 酵素化学工学講座
- 5 応募資格

次の（1）から（5）までの要件をすべて満たすこと。

- （1）博士の学位を有する研究者。
- （2）工学部及び大学院の教育・研究に対して意欲と熱意があり、大学運営及び産学連携等の地域貢献に対して十分な理解と積極性を有すること。
- （3）生物工学科において、生化学、生物有機化学及び応用微生物学関連の講義、関連分野の実験、演習、卒業研究等を担当でき、大学院において、酵素化学工学分野の講義ならびに研究指導ができること。
- （4）新規生体触媒の探索及びその有効利用において優れた研究業績を有し、それらに関する生化学、生物有機化学的視点からの基礎研究及び応用微生物学視点からの開発研究を展開できること。
- （5）本学における諸業務の円滑な遂行が可能な程度の日本語運用能力を有すること。

## 6 勤務形態

任期なし（満65歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

- 7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河5180）
- 8 採用予定日 令和7年4月1日 なお、採用の日から6月間は試用期間となります。
- 9 応募書類

- （1）履歴書（本学ホームページ<https://www.pu-toyama.ac.jp/>の「教職員公募」から様式をダウンロードし、記載例をご参照の上、記載してください。写真を貼付し、連絡先にEメールアドレスも記載してください。必ず処分歴（該当ない場合は「無」）を記載し、所定の欄に署名（自署）してください。） 1部
- （2）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1部
- （3）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。各リストは新しいものから順に時系列で記載してください。様式自由・A4縦サイズ） 1部
  - ① 学位論文
  - ② 学術論文（査読有）
  - ③ 国際会議プロシーディングス（査読有）
  - ④ 著書
  - ⑤ 特許（公開及び登録）
  - ⑥ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く。）
  - ⑦ 翻訳論文
  - ⑧ 国内外学会口頭発表・研究発表
  - ⑨ 解説、報告等
  - ⑩ 紀要

- ⑪ 特許（出願）
- ⑫ 国内外学会活動
- ⑬ 学外活動（産学連携、地域貢献等）
- ⑭ 外部資金の獲得状況
- ⑮ その他特記事項

- (4) 代表的論文5編以内の別刷り（コピー可） 各1部
- (5) 研究経歴書（様式自由・A4 縦サイズ） 1部
- (6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負  
(様式自由・A4 縦サイズ) 1部
- (7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）  
(様式自由・A4 縦サイズ) 1部

10 応募期限 令和6年8月19日（月）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180

富山県立大学 工学部 生物工学科 学科長 占部大介 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（生物工学科 酵素化学工学講座）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む。）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します。）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180

富山県立大学 工学部 生物工学科 学科長 占部大介

電話 0766-56-7500（内線1568）

FAX 0766-56-2498（学科事務室）

E-mail urabe@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。